

# 令和6年度沖縄県生活支援体制整備事業 第2回応用研修

令和6年12月13日（金）

鳥栖市社会福祉協議会

原口 千幸



# 鳥栖市



## 人口・世帯数

- 男：36,152人
- 女：38,305人
- 計：74,457人
- 世帯数：33,931世帯
  
- 高齢人口（65歳以上）  
：18,014人（24.19%）

（令和6年10月末現在）



## 鳥栖市の地域包括支援センター

- 4 地区包括支援センター
  - 鳥栖地区地域包括支援センター
  - 田代基里地区地域包括支援センター
  - 若葉弥生が丘地区地域包括支援センター
  - 鳥栖西地区地域包括支援センター

第2層SC

## 鳥栖市の地区社会福祉協議会

- 8 地区社会福祉協議会
  - 鳥栖地区社会福祉協議会 (平成7年12月)
  - 鳥栖北地区社会福祉協議会 (平成8年1月)
  - 田代地区社会福祉協議会 (平成6年12月)
  - 弥生が丘地区社会福祉協議会 (平成27年5月)
  - 若葉地区社会福祉協議会 (平成12年4月)
  - 基里地区社会福祉協議会 (平成6年12月)
  - 麓地区社会福祉協議会 (平成9年2月)
  - 旭地区社会福祉協議会 (平成8年12月)

福祉のまちづくり  
・ネットワーク活動  
・サロン

# 鳥栖市生活支援体制整備事業（第1層SC）の取り組み

R5.4  
第1層SC受託



R5.9  
移動支援視察研修  
(福岡県福津市)



R5.12  
移動支援モデル事業  
(歳末助け合い配分金)



R6.1  
地域資源マップ作成



R6.7  
地域支え合い貸出車両  
(共同募金) スタート



R6.10  
劇団結成  
(市民公開講座)



運転免許を返納してから交通手段がなくて困る...



生鮮食品を売ってるスーパーまでは遠くて不便だ...



## 【地域資源マップ】

### 第1層SCと第2層SCが共同で作成

#### 【目的】

- ① 地域の現状・課題（ニーズ）を知り、情報を見える化し、住民と共有する
- ② 地域の支え合いの情報提供と支援を行う。



「自分たちでできることはないかな？」

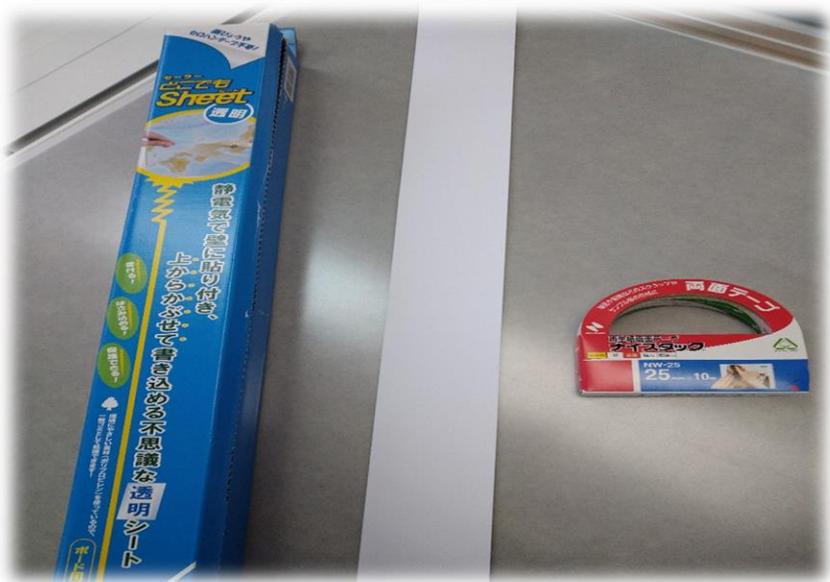
「もしかしたら地域でできることがあるかもしれない！」



“お互いさまの気持ちで、地域 みんなで支え合うしくみをつくらう！！”



## 【地域資源マップ材料】

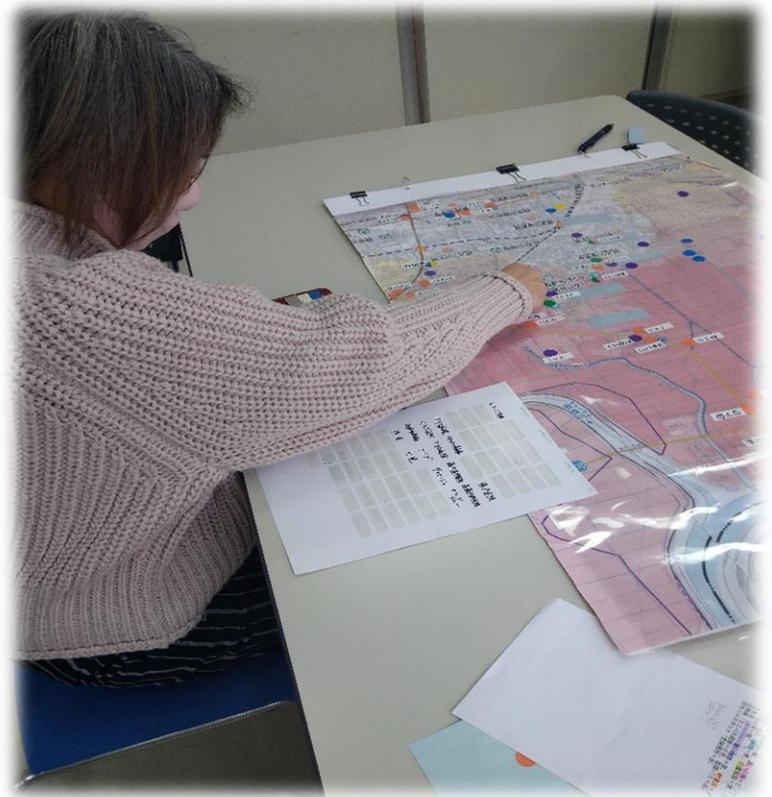


↑材料は  
透明シート・ケント紙・両面テープ・  
カラーシール等。





地区の地図のサイズに合わせて、  
透明シートをカットし、  
両面テープでケント紙に張り付けています。



## 【地域資源マップ カテゴリ別】

- ①高齢者の居場所（サロン・通いの場）
- ②医療・福祉（病院、介護施設、社協・地域ボランティア等）
- ③生活（スーパー・買い物店、飲食店）
- ④路線（市のミニバス、民間の路線バス）
- ⑤ホットスポット（危険予測箇所）

ベースは  
ハザードマップ

上記の5つのカテゴリに分類し、それぞれをシールで色分けして地図に張り付けて作成しました。



①



②



③



④



⑤





各地区5枚のシート

①居場所 ②医療・福祉 ③生活

④公共交通 ⑤ホットスポット

を作成し、リングでまとめて地域に持ち出せるようにしました。

## 最もニーズが高かったのは、高齢者の「移動支援」

足腰が悪く  
なって歩くの  
がつらい...

運転免許を返  
納してから交  
通手段がなく  
て困るわ...

生鮮食品を  
売ってるスー  
パーまでは遠  
くて不便だわ

行きはいいけ  
ど帰りが荷物  
が重くて大変  
だわ...



## 町区が実施する年末買い物 支援活動への助成について (R5.12)

高齢者の移動支援をどうにかして日常的な取組みにできないか？



まずは・・・

移動支援の**モデル**として、歳末たすけあい配分金を活用し、年末買い物支援活動への助成をすることにしました。

### 【助成内容】

- ① 対象団体：町区（自治会）
- ② 実施期間：12月1日から12月31日まで
- ③ 助成額：25,000円以内
- ④ 車 両：町区でレンタカーもしくはジャンボタクシーを手配していただく。

# 【令和5年度年末買い物支援活動を実施した町区（当日の様子）】

〈中央区〉



〈虹ヶ丘町〉



〈一本杉区〉



〈西田町〉



## 年末買い物支援活動を終えて. . .

### 【住民の声】

- ・「自転車にも乗れなくなったから助かった～」
- ・「商業施設に久しぶりに来れた。このような支援があれば助かるなあ」
- ・「正月のための仏壇へのお供え物が買えて良かった～」
- ・「次回もある？」
- ・「区長さんが連れて行ってくれたおかげで買い物ができて良かった～」

### 【支援者の声】

- ・「どう日常に取り入れていくか、社協も一緒に考えてほしい」
- ・「参加者の笑顔を見て、今後もぜひ継続したいと思った。」
- ・「次回も頑張ります！」
- ・「住民同士で車を出し合うのも手だと思う。買い物支援は常日頃からあるのが一番。」

## 年末買い物支援活動助成事業実施後は. . .

### ○日常の取組に向けて

年末買い物支援活動を実施した町区等を中心に、  
その後も協議を継続



日常的な移動支援のしくみの必要性を確認



令和6年度は、移動支援の日常的な取組みのために、車両  
(ファミリーカー)を確保することに。

しかし. . .  
財源をどうするか. . .

赤い羽根共同募金を財源に車両  
をリースすることに

- ・地域に還元できる
- ・貸出料を無償にすることで、誰もが利用しやすい

# 地域支え合い車両貸出事業（令和6年7月1日～）

## ○地域支え合い車両（通称：めじたん号）

貸出車両：ホンダ ステップワゴン（8人乗り）

貸出対象：市内の自治会

貸出日時：月曜～金曜（9：00～16：00）

※祝日、年末年始（12/29～1/3）除く

運転手：利用される自治会で確保していただく。

利用料：車両の賃借料及び燃料費は無料

（赤い羽根共同募金の財源を活用）

※その他必要な経費は利用団体で負担いただきます。

損害賠償：貸出時間中の事故等に係る損害賠償は、本会車両に付帯する保険の範囲内で対応します。



地域支え合い車両貸出にて買い物支援を利用した住民からは. . .

- ・「既に車を手放していたから助かった」
- ・「近くのスーパーが閉店し、生鮮食品が買えずに困っていたので嬉しい」
- ・「一人で買い物するよりみんなで買い物するほうが楽しい」
- ・「暑すぎて外に出るのも嫌だけど皆さんとお話できて良かった」

～生活支援（買い物）だけが目的ではなく、介護予防の観点でも効果があるようだ～

## 【現状と課題】

- ・ 運転手が見つからないことで、利用したくてもできない町がある。  
(区長や民生委員さんの負担が増す)



運転ボランティア（協議体）の立ち上げを検討・支援する。

- ・ 車両を社協まで取りに来るのが大変



希望町区に対しては公民館等指定場所まで車両をお持ちすることにした（R6.10月～）

# 【貸出車両にて買い物支援活動を実施された町区 (当日の様子)】

〈桜ヶ丘町〉



〈西田町〉



〈元町〉



11月30日現在、6町区で計13回実施されており地域で  
支え合いの輪が広がっています！

# ふれあいネットワーク活動

- 見守りや支援を必要とされる方を、その地域の人間関係を活かして、区長・民生委員・児童委員・ボランティア等と協力し合い、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めています。
- ふれあいネットワーク台帳・ふれあいネットワーク訪問表の作成
- 市全体（令和5年度実績）



| ネット数    | 要援護者数 | 協力者数（延べ） | 訪問回数      |
|---------|-------|----------|-----------|
| 235 ネット | 244 人 | 572 人    | 24, 230 回 |

# ふれあい・いきいきサロン

ひとり暮らしの高齢者などが参加することで、見守りや安否確認につながります

サロンを通じ、顔の見える関係づくりが築かれます

地域住民が集うサロンが、仲間づくりの拠点となります

- 設立 7 5 町区
- (内 4 町区は複数サロンあり)
- 開催回数合計：7 6 0 回

(令和 5 年度実績)